

1 月例会「自社のルーツと将来の展望」

1 月 27 日 於：株式会社山本鉄工

株式会社オージーファイン 小川 保弘

このたび「自社のルーツと将来の展望」というタイトルで、株式会社山本鉄工様の会社訪問を行いました。例会では社内の製造現場の見学や製缶板金の製作工程についての説明を受けた後、今期の委員会テーマである「原点回『起』」にちなんで、創業者の山本社長と現在の機青連会員の山本邦弘さんからそれぞれお話をうかがいました。

山本社長には、創業時のエピソードのほか、会社経営をするうえで気を配ってきたこと、社業を引き継ぐ後継者の立場の会員に対するアドバイスなどについてお話しいただきました。どの会社でも、創業から現在に至るまでにはいろいろな出来事があったことと思いますが、創業者である山本社長には、気心の知れた弟さんと共に創業した経緯や、その後に経験した世間の厳しさなどこれまでに体験したことを詳しくお話しいただき、会社を継続し成長させる苦勞がひしひしと伝わってきました。また気を配ってきたこととして、社員への安全指導や、売掛金の回収など、経営者の責任として絶対に疎かにできないことをお話しいただきました。最後に後継者に対しては、取引先との付き合い方や周囲の人との関わり方など、人との繋がり大切さについて語っていただきました。どのお話も、これまで経営のトップとして真剣に取り組まれてきたことばかりであり、社長の熱意に心を打たれる素晴らしい内容でした。

後半は、現在の会員の山本邦弘さんから、自己紹介をスタートに現在の仕事の内容や今後自分が経営者となったときに目指す会社像についてお話しいただきました。まったく異なる業界から父親の経営する会社に戻り、長男という立場で責任感を持って努力されている様子が伝わってきましたが、話をきいているとなかなか思うようにいかない課題について悩みを持っているということで、参加した会員からは自分の体験を踏まえアドバイスや意見が出ました。

自分が何をしたいのか、どう思っているのかを周囲の人、特に社長と一緒に働く弟さんに伝え、思いを共有できるようにすることが大切であるという意見や、経営者として本当にやるべきことは何かという話が出て、山本邦弘さんにとっては今回の例会が自身の悩みについて整理し、今後の展望を考えるためのきっかけになったのではないかと思います。また、参加された方にも、あらためて会社経営にとって重要な事は何か考えていただける機会となったのではと思います。

委員のメンバーは、このたびの例会の開催にあたり山本社長や山本邦弘さんと何度も打ち合わせを重ねる中で、会社経営についていろいろな面から考えることができ、大変よい経験ができました。山本邦弘さんにはこれをきっかけに機青連に参加する機会を増やし、自身の成長と社業の発展につなげてもらえればと思います。

